公益社団法人 日本地下水学会

2021年度 第5回 理事会議事録

1. **開催日時**:2021年8月21日 (土) 13:30~17:20

2. 開催場所: Web会議**

※参加理事・監事間で情報伝達の双方向性と即時性を確保した状況で開催

3. 理事総数:15人

4. 出席理事数:13人 ○:出席、×:欠席

					,
理事	石田 聡	0	理事	伊藤 浩子	0
理事	蛯原 雅之	0	理事	遠藤 崇浩	×
理事	小野寺 真一	×	理事	坂本 大	0
理事	杉田 文	0	理事	鈴木 弘明	0
理事	瀬尾 昭治	0	理事	竹内 真司	0
理事	辻村 真貴	0	理事	德永 朋祥	0
理事	中川 啓	0	理事	中島 誠	0
理事	古川 正修	0	_	_	_

 5. 出席監事数:2人
 ○:出席、×:欠席

監事 高坂 信章 〇 監事 深田 園子 〇

6. 議長の氏名:理事 徳永 朋祥

代表理事 徳永 朋祥は、上記のとおり定足数にたる理事の出席があったので、13時30分本理事会の開会を宣した。

7. 代表理事の活動状況

・ 7月19日: 土木学会の地盤検討会に参加

・ 8月21日午前: JABEE地球・資源分野運営新体制に関する提案への対応について、副会長および総務、渉外担当の理事と協議

- 8. 決議事項に特別の利害関係を有する理事の氏名:該当する理事はいない。
- 9. 議事録作成者: 理事 蛯原 雅之

10. 理事会資料

· 資料 1 : 2021年度 第5回理事会 議事次第

資料 a (10種) :審議資料資料 b (2種) :協議資料

· 資料 c (10種) :報告資料

【審議事項】

第1号議案: 第4回理事会議事録 (総務委員会: 資料a審議 13(総)-1)

・ 2021年度第4回理事会議事録(案)を審議し、承認した。

第2号議案: 理事会議事録の作成・確認手順案 (総務委員会: 資料a審議 13(総)-2)

- 前回の理事会議論を踏まえ総務委員会の内規案として手順を文書化したものについて審議した。
- ・ 提案された内規案を一部修正のうえ総務委員会内規として承認した。

第3号議案: 今年度の企画イベントについて(企画委員会: 資料a審議_03(企))

- ・ 今年度のイベント、アンケートの進め方等について審議し、以下の方針とした。
- ・ シミュレーション講習会、現場調査講習会は中止とし、現場調査講習会の座学の部分は動画配信を予定する。シンポジウム、セミナーはオンラインでの実施を軸に検討を進める。
- ・ 水文調査講習会(座学)にかかるアンケートを、学会員全員を対象に実施する。
- ・ 現場調査講習会座学の謝金は資料作成費、講演料で構成される点を考慮し、オンライン講座など様々なケースを想定して、総務委員会、企画委員会で情報共有しながら謝金規程の改定案を検討する。

第4号議案:エブスコ・データベース収録について(編集委員会:資料a審議_06_1,2,3(編))

- ・ 地下水学会誌をエブスコに収録することの可否について審議を行った。
- J-stageがありながら他の商用データベースを使う意義など不明な点があるため、編集委員会で直接先方にヒアリングした上で、再度審議することとした。

第5号議案:投稿規定の投稿資格者について(編集委員会:資料a審議 06 4(編))

- 投稿資格者の筆頭著者と責任著者の取扱いについて審議した。
- ・ 責任者が投稿者であることを基本とし、投稿規程は「責任著者が会員であること」と改定し、掲載にあたっては責任著者を明記することとした。次巻1号より適用する。
- ・ 表彰委員会で奨励賞などの責任著者との関連を整理する。

第6号議案:絵本「みず」のベトナム語翻訳版の出版の件(市民・コミ委員会:資料a審議_08(市))

絵本「みず」のベトナム語翻訳版に関する出版社の提案条件について承認した。

第7号議案: 入退会の承認(総務委員会: 資料a審議 13(総)-3)

・ 2名の正会員、1名の準会員、および1社の特別会員について入会を承認した。

第8号議案:表彰規程改定案(総務委員会:資料a審議 13(総)-4)

原案のとおり承認し、永年会員功労賞が設置された。

第9号議案:若手地下水研究助成奨励賞審査結果の承認(若手支援・男女共同参画委員会:資料c報告_10(YE))

・ 選考委員会が決定した2名への奨励賞授与を理事会として承認した。

【協議事項】

会計委員会:(資料b協議 11(会)-1)

<会費未納にともなう会員資格喪失処分について>

- ・ 会費未納のレッドカード会員、イエローカード会員、特別会員への督促担当を割り当てた。
- <上期監査(事業報告、中間決算)に関するお願い>
 - ・ 上期監査(事業報告、中間決算)に関して、各委員会で9月末までの収支を出来るだけ早めにまとめて事 務局まで報告するよう依頼があった。監査は10月初めを予定する。

総務委員会: (資料b協議_13(総), 資料c報告_13(総))

<JABEE 対応について>

- ・ 4学会の現行JABEE地球・資源分野の運営体制の見直し案について、学会がJABEE地球・資源分野にどう係わるか、4学会の一翼を担う意味は、等の観点から意見交換を行った。
- ・ 学会にとってメリットがある取組と、社会貢献的な活動の両面から俯瞰的にみてどう対応すべきかについて、次回10月の理事会で改めて検討し、方向性を出すこととした。

<科研費申請方針について>

・ 科研費は研究成果の一般普及啓発を対象としている点を踏まえ、次年度の申請に向けて渉外委員会を中心 に検討を進める。今年度は従来通り市民コミュニケーション委員会が申請する。

<JpGUの代議員推薦について>

- ・ 大気水圏分野の代議員推薦について要請を受けている点について協議したが、背景・手順について不明な 点があるため、現在代議員をしている方に確認の上で、支障がなければ谷口氏、小野寺理事を学会として 推薦する。
- ・ 地球人間圏科学分野への代議員候補者として、徳永会長を推薦する。推薦は竹内理事が行う。

【報告事項】

企画委員会:(資料b協議_03(企),資料c報告_03(企))

- 朝倉書店「日本の湧水(仮称)」の企画資料作成に協力している。
- ・ 理事を中心とした地下水に関するオンラインセミナーについてはグーグルフォームで案内し、参加希望者 にIDを配布する方式を検討している。

行事委員会:(資料c報告_04(行))

・ 秋季大会は現地開催とオンラインの併用を考えている。申込み開始については、来週メーリングリストや HPで周知していく。YEPSの企画とも調整を図りながら進めていく。

涉外委員会:(資料c報告_05(涉))

・ 自治体地下水施策担当者への普及啓発施策として、4回程度のオンライン講座を検討している。

編集委員会

・ 地下水学会誌第63巻第3号は120頁程度で、月末までに配布予定である。

市民コミュニケーション委員会:(資料c報告_08(市))

- ・ 出前講座窓口に3件依頼あり、うち1件に適任者を紹介した。
- Q&Aの2件に対応した。
- ・ 湧水めぐりは、都留文化大学との共催で10月23日に「湧水さんぽ」として行う。参加者は都留文化大学で 募る。

広報 · IT委員会:(資料c報告_09(広))

- ・ HP新着情報に新たに [情報] の項目を設け有益な資料や情報を載せることとした。
- ・ 今年に入って月別アクセス数は2万件内外になっている。海外アクセス数も増えており、国別ではアメリカが1位であるがアジア圏が多くなってきている。

会計委員会:(資料c報告_11(会))

- 会員数および会費納入状況について報告があった。
- ・ 収入・支出状況についての現状について報告があった。その中で、2020年度に比べて2021年度の上半期支 出が落ちており、8月時点では昨年度よりも活動が縮小している状況が認められることが報告された。

総務委員会:(資料c報告_13(総))

- 2021年度土壌物理学会大会へ協賛の承諾を回答した。
- ・ 事務局長後任候補者との打合せを近日中に予定している。また、事務局員の後任候補者についても調整を 進めている。
- ・ 次回、第6回理事会は 2021年10月16日 (土) 13:30-17:00を予定する。

その他:

- ・ 次回は、JABEEの件についてしっかり議論したい(会長)。
- ・ 巻頭言を執筆した地熱学会との協働について企画を考えていきたい(会長)。

以上をもって議事を終了したので、議長は17時20分閉会を宣した。

以上の決議を明確にするため、本議事録を作成し、代表理事及び監事が次に記名、押印する。

2021年9月9日

公益社団法人日本地下水学会 理事会